

3-2 子ども読書活動推進事業ピックアップ

(1) 平成 24 (2012) 年度子どもと本をつなぐボランティア講座&フォローアップ講座

市立図書館では毎年 1 回「子どもと本をつなぐボランティア講座」と年 2 回「おはなしボランティア フォローアップ研修講座」を実施しています。

「子どもと本をつなぐボランティア講座」 9 月 13 日(木)～10 月 16 日(火) 全 6 回



「子どもと本をつなぐボランティア講座」は初心者向けの読み聞かせ講座で講座出身のベテランボランティアが中心となって指導しています。さらにこの講座を受けた人の研修を深める講座として「おはなしボランティア フォローアップ研修講座」があり、受講者以外の一般の市民も参加できます。

「おはなしボランティア フォローアップ講座 part1 子どもたちの〈ひとなる〉過程と絵本」5 月 15 日(木) 10:00～

「おはなしボランティア フォローアップ講座 part 2 日本の民話 昔話から都市伝説までー子どもに伝えていくために」2013 年 3 月 22 日(金)10:00～12:00



Part1 では絵本学研究所主宰の正置友子さんにおもに誕生から 1 2 歳までの子どもと絵本の関わりについてお話をうかがいました。Part2 では京都学園大学の堀田穰教授が日本の民話についてお話をくださいました。

関連する取組みの番号

No. 14. 153

(2) 平成 24(2012)年度 子どもと本のまつり

こどもたちに図書館や本に親しんでもらいたいとの願いから、昭和 56 年より毎年、豊中子ども文庫連絡会と市立図書館との共催で行われている「子どもと本のまつり」は、平成 24 年度で 31 回目を迎えました。

文庫の世話人と図書館職員がいっしょになって、まつり当日まで練習を重ね、子どもたちにお話の楽しさを届けました。

おはなし会は 0～1 才、2～3 才、4～5 才、小学校低学年、高学年にわかれて行われました。

午後からの手づくり工作では、「立体ブンブンごま」と「紙コップけん玉」「切り紙」を作りました。

子どもと本のまつり 7月24日(火)



多言語のおはなし会「おおきなかぶ」



手づくり工作 「紙コップけん玉」

関連する取組みの番号
No. 13. 98. 129